

令和6年第4回国分寺市農業委員会総会議事録

令和6年4月19日(金)午前9時30分

第4回国分寺市農業委員会総会を国分寺市役所書庫棟会議室に召集する。

出席委員 (15名)	1番 吉野 賢一	2番 関田 和雄	3番 鈴木 孝幸	4番 濱野 周泰
	5番 鈴木 秀男	6番 草ヶ谷 誠一	7番 須崎 忠男	8番 平野 孝行
欠席委員 (0名)	9番 鈴木 弘子	10番 笛田 弥生	11番 川窪 光一	12番 小柳 弘
	13番 中村 秀雄	14番 栗原 啓輔	15番 本多 佳郎	
事務局 出席職員	事務局長 飯塚 達儀 係長 榎本 紘幸 係 有田 元之			

< 議事日程 >

日程第1 開会と署名委員指名

日程第2 前回会議録の承認

日程第3 会長等の報告

日程第4 議案審議

議案第1号 生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書の交付について

議案第2号 相続税の納税猶予に関する適格者証明書の交付について

議案第3号 相続税の納税猶予に係る引き続き農業経営を行っている旨の証明書の交付について

日程第5 協議事項

協議第1号 第19回農ウォークについて

日程第6 報告事項

報告第1号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出に係る専決処理について

報告第2号 農地の公共用地としての使用貸借契約の変更について

報告第3号 令和6年度認定農業者について

報告第4号 令和6年度国分寺市農業委員会活動指針について

報告第5号 令和5年度3団体共催「ふれあい見学会」について

報告第6号 今後の日程について

日程第7 その他

議長（鈴木秀男）は令和6年第4回国分寺市農業委員会総会の開会を宣言した。

○ 日程第1 開会と署名委員指名

議長は、議事録署名委員について、次の2名を指名した。

6番 草ヶ谷 誠一 7番 須崎 忠男

○ 日程第2

前回会議録の承認

事務局提示のとおり前回会議録は承認された。

○ 日程第3

会長等の報告

3月21日 国分寺市市民農業大学全体会議（吉野委員、鈴木孝幸委員）

3月27日 ふれあい見学会（鈴木会長、須崎会長職務代理、鈴木弘子委員）

4月6日 国分寺市市民農業大学開講式（吉野委員、鈴木孝幸委員）

4月9日 北多摩地区農業委員会連合会監事会・理事会（鈴木会長）

4月10日 令和6年度第1回国分寺いきいき農園会議（草ヶ谷委員、中村委員）

○ 日程第4

議案審議

議案第1号

生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書の交付について

議長は、議案第1号を議題とすることを告げ、事務局説明後、1番を須崎会長職務代理、2番を平野委員に現地調査報告を求めた。

須崎職務代理

議案第1号1番について、4月5日に、平野委員、笛田委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、マツ・モッコク・ドウダンツツジ等の植木類が栽培されており、残りの部分は作付け準備中で、全て適切に肥培管理されていた。

平野委員

議案第1号2番について、4月5日に、須崎会長職務代理、笛田委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、シラカシ・モミジ・ソヨゴ等の植木類が栽培されており、全て適切に肥培管理されていた。

議長

本議案について審議の結果、各委員の確認することに異議がないので、議案第1号1番・2番について全員一致で承認とする。

議案第2号

相続税の納税猶予に関する適格者証明書の交付について

議長は、議案第2号を議題とすることを告げ、事務局説明後、1番を吉野委員、2番を草ヶ谷委員に現地調査報告を求めた。

吉野委員

議案第2号1番について、4月5日に、川窪委員、私と事務局で現地調査を行った。並木町の農地では、トウモロコシが栽培されており、残りの部分は作付け準備中で、新町及び北町の農地は、作付け準備中で、全て適切に肥培管理されていた。よって、本案件の人物は相続税納税猶予を適用するに適格だと考える。

草ヶ谷委員

議案第2号2番について、4月5日に、鈴木会長、栗原委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、クリ・シダレザクラが栽培されており、全て適切に肥培管理されていた。よって、本案件の人物は相続税納税猶予を適用するに適格だと考える。

議長

本議案について審議の結果、各委員の確認することに異議がないので、議案第2号1番・2番について全員一致で承認とする。

- 議案第3号** 相続税の納税猶予に係る引き続き農業経営を行っている旨の証明書の交付について
- 議長は、議案第3号を議題とすることを告げ、事務局説明後、1番を中村委員、2番・3番を鈴木孝幸委員、4番を川窪委員に現地調査報告を求めた。
- 中村委員 議案第3号1番について、4月8日に、鈴木孝幸委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、芝が栽培されており、全て適切に肥培管理されていた。なお、当該農地内に、防火貯水槽が設置されていたが、納税猶予農地から適正に除外されていた。
- 鈴木孝幸委員 議案第3号2番について、4月8日に、中村委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地は、作付け準備中で、全て適切に肥培管理されていた。
- 川窪委員 議案第3号3番について、4月8日に、中村委員、私と事務局で現地調査を行った。自宅東側の農地では、ジャガイモが、南側の農地では、ブルーベリーが、西恋ヶ窪二丁目の農地では、トウモロコシ・キャベツ・ハウレンソウ等の野菜類が栽培されており、残りの部分は作付け準備中で、すべて適切に肥培管理されていた。
- 議長 議案第3号4番について、4月5日に、吉野委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、ミニトマト、コマツナ等の野菜類のほかクリが栽培されており、全て適切に肥培管理されていた。本議案について審議の結果、各委員の確認することに異議がないので、議案第3号1番～4番について全員一致で承認とする。

○ 日程第5 協議事項
協議第1号 第19回農ウォークについて

事務局 普段、立ち入ることができない農家の畑を市民と農業者が歩き、都市農業に関する相互理解を深めることを目的に、例年、実施地域を変えて6月下旬から7月上旬に3団体（市農業委員会・市都市農政推進協議会・JA 東京むさし国分寺地区）合同で農ウォークを開催している。昨年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたものの、近年の猛暑に鑑み、規模を縮小し、東元町・西元町地域にて午前中に開催した。今年度の実施地域、開催日、参加人数、参加費等を協議願いたい。

議長 なお、今年度の実施地域は、西町地域となる。また、開催時期や時間帯については、秋開催も含めて候補日を提示した。これは、西町地域で開催するに当たり、集合・解散場所等の拠点となる西町地域センターの予約状況や共催団体の行事の兼ね合いから、例年開催している6月下旬から7月上旬の土日の開催が困難なことから、以前にも検討したことがある秋開催の日程を候補日とした。

事務局 実施地域について、意見がなければ順番どおり西町地域とする。開催日と時間を決めたい。例年どおり、6月末から7月に開催するか、真夏を避けた秋口に開催するか意見を伺いたい。ちなみに、平日開催にした場合には、会場の予約は取れるのか。

7月の平日であれば予約できる。

- 平野委員 対象を小学生以上としているのに、仮に平日開催にすると、実際には学生が参加できない。これでは、市民の理解が得られないではないか。
- 議長 もっともな指摘である。ちなみに、平成23年に戸倉地域で開催した際、親子11組となっているが、これは何か理由があったのか。
- 事務局 当時、農ウオークは市内地域を一回り以上しており、リピーターの方しか参加しなかった経緯があり、総会で協議した結果、新たな試みとして、子どもに国分寺農業に親しんでもらおうということで、対象者を親子限定にした。この年だけの特殊な開催となった。
- 議長 お土産をたくさんもらえることから、リピーターが多くなってしまふ点もあると伺っているが、昨年はどうのような感じだったのか。
- 事務局 令和4年以降、初参加者を優先して募集している。リピーターから連絡はあったが、初参加者で定員が埋まったため、結果としてリピーターは参加できていない。
- 笛田委員 以前開催した際に参加した委員に当日の様子を伺いたい。昨年は一昨年も猛暑だったと記憶している。
- 鈴木弘子委員 昨年は、酷暑であった。
- 中村委員 一昨年の開催時、受入農家として参加した。7月2日であったが大変な猛暑であった。こんな日に開催するのは考えた方がいいと助言した。
- 本多委員 高齢の方も参加されていたが、大変厳しそうであった。
- 栗原委員 私も体力的に厳しかった。距離もあり、一緒について行くので精一杯だった。
- 中村委員 近年は6月末から暑い。秋のほうがいいのではないか。
- 本多委員 梅雨の時期ということもあり、雨開催も避けたい。
- 議長 秋開催についての意見が出てきたが、秋開催は、農業祭の関係で、多忙かもしれない。日程について委員の意見を伺いたい。
- 鈴木弘子委員 候補日の10月26日は、翌週に農業祭が控えており、2週続けて出席することを考慮すると、10月19日の方がいいのではないか。
- 吉野委員 10月は野菜がないかもしれない。ネギ、サツマイモは難しいのではないか。11月の農業祭でさえ、なんとか出品している。19日だと収穫するものがない。11月の方がまだいいかもしれない。
- 議長 11月開催の意見もあるが、事務局はどう考えるか。
- 事務局 11月は事務局を始め、J A東京むさし国分寺地区も手一杯と考える。11月は避けて検討していただければ幸いである。協議の参考として、収穫物は野菜だけでなく、果物でも問題ないと考える。また、植木については、初夏よりも秋口の方が見応えのある樹種があると従前の農業委員より話があった。
- 議長 収穫物に協議が集中しているが、農ウオークは、収穫が目的ではないため、収穫を前提にする必要はなく、植木や果物に注目してもいいかもしれない。
- 須崎職務代理 難しい問題である。参加者は収穫体験とお土産を楽しみに参加すると考える。植木をメインにしても問題ないが、収穫ありきで楽しみに来る参加者目線からすると、大変心苦しい。

- 議長 関係団体の出席を考慮すると10月19日が妥当と考えるが、西町地域の担当委員の意見を伺いたい。
- 栗原委員 果樹はあまりないかもしれない。収穫物がないことを考えると、土日開催が好ましい。収穫物について、以前、西町で開催した際の受入農家は、本地域を代表する農家で協力的な方ばかりなので、今回も事前にお願ひできれば、何か栽培してくれるかもしれない。
- 鈴木弘子委員 ラディッシュ、二十日大根であれば、サラダ用の葉ぐらひは収穫できるのではないか。私の農業体験農園でも栽培しており、小さい子がラディッシュ1つでも収穫すると大変喜んでるので、受入農家に栽培をお願ひできればと考える。
- 須崎職務代理
本多委員 ラディッシュ1人5個ずつでも参加者が笑顔になると思う。
話を元に戻すようで恐縮だが、話を伺っていると秋開催が好ましいが収穫物がないという話で、農地をただ歩くだけになってしまうのは、農ウォークとして物足りないと考える。7月は暑いが、随所に見応えがある夏開催というのも再考の余地はあるのかと考える。
- 事務局 令和4年開催時、参加者の中に高齢の方がいて、中村委員が受け入れていた畑で具合が悪化し、収穫体験を行わずに日陰で休んでいた。その方は、イベントの終始、休み休み参加しており、スタッフも配慮しながら参加したことで、他の参加者とどんどん距離が開いてしまった。その方にも楽しんでいただきたい半面、有事のことも考えていた。事故が起こってしまった場合、今後の開催に影響が出てしまうと思ったところである。この経緯から、令和5年は午前開催としたが、それでも大変な暑さだった。
また、年齢上限についての議論もあったが、当会が関わる事業において、年齢制限を設けることはできない。そのことを踏まえ、市報には何時間ウォーキングをしますと表記した。年齢で断ることができない中で参加者に楽しんでもらうのであれば、10年、20年前と夏の暑さが異なっている点を踏まえて検討いただきたい。
- 中村委員 10月開催の場合、収穫が難しいだけで作付けは行っていることから、畑には何かあると考える。収穫が間に合うよう、受入農家に事前にお願ひできれば一番良い。
- 鈴木会長 議論が煮詰まってきたので、日程を決めたい。意見がなければ当日に収穫ができるように、受入農家に早めにお願ひすることで、10月19日午前に開催することとする。
次に、募集人数や班体制、参加費等の内容について意見を伺いたい。
- 鈴木弘子委員 参加費について、昨年同様に保険料を含むことを記載すべきと考える。また、市報に募集を呼びかける際、2時間ほど歩くことを明記した方が良い。
- 関田委員
事務局
議長 雨天時はどうするのか。
雨天決行、荒天中止としている。
協議の結果、第19回農ウォークは、令和6年10月19日（土）9時～13時に開催することとし、集合・解散場所は、西町地域センターとする。ルートについては、7月以降の総会での意見を踏まえ決定

することとする。人数は最大50人、3班体制、対象は2～3時間程度ウォーキングできる小学生以上の市内在住・在勤・在学・在活の方とし、参加費は1,000円とする。

また、4月25日に共催団体である都市農政推進協議会とJAむさし国分寺地区に説明し、同意を得て実施することとする。

○ 日程第6 報告事項

報告第1号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出に係る専決処理について
報告第1号について、事務局より資料を基に2件報告した。

報告第2号 農地の公共用地としての使用貸借契約の変更について
国分寺市立光町市民農園について、令和5年4月1日から令和7年3月31日まで使用貸借契約を結んでいたが、地権者からの用地の返還申出があったため、令和6年3月31日に光町市民農園を廃止した。これに合わせて、使用貸借契約を変更し、原状回復を行った上で、用地を返還する予定である旨を事務局より報告した。

報告第3号 令和6年度認定農業者について
報告第3号について、令和6年4月1日付けで6経営体が認定され、認定農業者数は41経営体97名となったことを事務局より報告した。

報告第4号 令和6年度国分寺市農業委員会活動指針について
報告第4号について、前回総会での意見を受け、鉄骨ハウスの設置に向けた活動に係る文言を追記したことを事務局より報告した。

報告第5号 令和5年度3団体共催「ふれあい見学会」について

議長 令和5年度3団体共催「ふれあい見学会」について、振り返りを行いたいと考える。参加した委員から感想等を伺いたい。

鈴木弘子委員 参加者の中には、初めて畑に入った子どもも多数おり、その場で白菜やキャベツの菜花を食べ、「雑草食べちゃった」等、楽しそうに声を上げて喜んでいました。昼食の際、食べ終わった順に解散してしまい、区切りがぼやけてしまったように感じた。終わり方については改善の余地がある。総じて、参加者は楽しんでいたもので、いいイベントであった。

須崎職務代理 参加者は大変満足したイベントだった。国分寺農業の実態を見ただけでも、素晴らしいことだと思う。こくベジを使用した昼食についても、こくベジメニュー提供店の調理人が現地で調理する企画はとても良かった。同様のことを違う場所で実施しようとした際、今回は受入農家である鈴木雅之さんが持っているキャンプ用品を使用させていただいたが、次回開催時に同等の設備が揃うかが課題である。

議長 事業に参加し、協力してくださった方々に改めて感謝する。その上で意見を申し上げる。ふれあい見学会について、当日、事務局が一生懸命動いていた様子を見ていたが、受入農家のマンパワーに頼

り切ってしまうように感じた。「ふれあい」として、小さいお子さんが多く参加し、喜んで菜花を摘んでいたが、農業委員会、都市農政推進協議会及びJA東京むさし国分寺地区が共催であることを考慮すると、もう少し農業者との意見交換等を充実させても良かったのではないかと感じた。

報告第6号 今後の日程について

報告第6号について、事務局より資料を基に報告した。

4月25日「農業祭運営委員会」、「都市農政推進協議会」、「営農対策推進協議会」については、JA東京むさし国分寺地区より通知があるため、出欠はJAに回答してもらうことを確認した。

5月29日「全国農業委員会会長大会」、6月18日「東京都農業会議通常総会・事業推進協議会」に鈴木会長が出席することを確認した。

6月27日「農業委員会地区別広域連携会議」に鈴木会長、須崎会長職務代理、事務局長が出席することを確認した。

○ 日程第7 その他

議長 令和6年第5回農業委員会総会は、5月20日(月)午前9時30分国分寺市役所書庫棟会議室にて開催する。

上記の会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年4月20日
国分寺市農業委員会
会長 鈴木 秀男

署名委員

署名委員